【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成29年3月16日(2017.3.16)

【公開番号】特開2015-184616(P2015-184616A)
【公開日】平成27年10月22日(2015.10.22)
【年通号数】公開・登録公報2015-065
【出願番号】特願2014-63239(P2014-63239)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｂ　21/14　(2006.01)
Ｇ０９Ｇ　3/20　(2006.01)
Ｇ０９Ｇ　3/36　(2006.01)
Ｇ０９Ｇ　3/34　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/74　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｂ　21/14　Ｚ
Ｇ０３Ｂ　21/14　Ａ
Ｇ０９Ｇ　3/20　６８０Ｃ
Ｇ０９Ｇ　3/20　６４１Ｑ
Ｇ０９Ｇ　3/36
Ｇ０９Ｇ　3/34　Ｊ
Ｈ０４Ｎ　5/74　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成29年2月9日(2017.2.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数の光源と、
前記複数の光源から射出された光を入力情報に基づいて変調する光変調装置と、
前記光変調装置により変調された光を投射する投射光学系と、
前記複数の光源から射出された複数の光がそれぞれ異なる領域に入射され、入射した前記複数の光の各々を前記光変調装置に導く導光光学系と、
前記複数の光源の点灯状態を検出する点灯検出部と、
前記点灯検出部により検出された前記複数の光源の点灯状態に応じて、前記光変調装置の視野角特性に基づく補正情報を用いて前記入力情報のガンマ補正を行う制御部と、
を備えることを特徴とするプロジェクター。
【請求項２】
請求項１に記載のプロジェクターであって、
前記複数の光源は、前記視野角特性の明視方向に対応する方位角方向から前記光変調装置に入射する光を射出する第１光源と、前記視野角特性の逆明視方向に対応する方位角方向から前記光変調装置に入射する光を射出する第２光源と、を含み、
前記補正情報は、前記第１光源が点灯している場合の第１補正情報と、前記第２光源が点灯している場合の第２補正情報と、を含むことを特徴とするプロジェクター。
【請求項３】
請求項２に記載のプロジェクターであって、

前記制御部は、前記第１光源および前記第２光源のいずれか一方が点灯状態である場合に、前記第１補正情報および前記第２補正情報のいずれか一方を用いて前記入力情報のガンマ補正を行うことを特徴とするプロジェクター。

【請求項４】

請求項２または請求項３に記載のプロジェクターであって、

前記第１補正情報および前記第２補正情報は、前記第１光源のみが点灯している場合の補正情報と、前記第２光源のみが点灯している場合の補正情報と、のうち少なくとも一方に基づいた補正情報であることを特徴とするプロジェクター。

【請求項５】

請求項１に記載のプロジェクターであって、

前記複数の光源は、前記視野角特性の明視方向に対応する方位角方向から前記光変調装置に入射する光を射出する第１光源と、前記視野角特性の逆明視方向に対応する方位角方向から前記光変調装置に入射する光を射出する第２光源と、を含み、

前記補正情報は、前記複数の光源における全ての点灯状態のパターンにそれぞれ対応する補正情報を含まず、

前記制御部は、前記第１光源および前記第２光源の点灯状態に基づいて前記ガンマ補正を実行することを特徴とするプロジェクター。